

【特集】奥州固有の文化
厄年連・年祝連をつなぐ

春まつり本番に向け長い年月をかけて、会員みなで準備を進めてきていたので、残念の一言につきます。ですが、この状況下での開催が難しいことは十分理解しており、気持ちの持っていく場所がないというのが正直なところ。開催の中止が発表された直後がちょうど協賛のお礼回りのタイミングで、訪問する先々で「残念だったね。でも必ずどこかで披露してね、楽しみにしているよ」などと声を掛けいただき、地域の皆さまの励ましの言葉がとてもうれしかったです。また、地域での小さなイベントや、集まりなどでの演舞をご相談いただくこともあり、なんとか披露の場を設けさせてあげたいという地域の皆さまのご高配をととても有難く感じています。

新型コロナウイルスの状況によつては、来年の開催も難しいとの見方があります。企業さんの業績が厳しくなっている中で、協賛金集めや、これまでの大きな予算を見直した、新しい祭りのあり方に沿った開催をスタンダードにしていくな必要があるのかもしれない。現在は自粛の中、参加できる範囲の会員で演舞の練習を行っています。モチベーションの維持や、県外の会員の参加が難しくみんなで踊れないといった悩みはありますが、制作した山車をなんとか披露したいと思っています。市民の皆さまに披露できる日が来た時には最高の演舞ができるように頑張りたいと思います。引き続き、ご支援いただければ幸いです。



春まつりが中止となり、とても残念ではありますが、来場者の皆さまや演者の安心・安全を確保できないまま開催するのは不可能であるため、適切な判断だったと思っています。協賛していただいた企業の皆さま、これまで各種イベントを運営くださった皆さま、私たちの出店に足を運んでくださった地域の皆さまから多くの支援を受け、私たちは祭りに向け準備をしてこれたと思っており、とても感謝しています。同級生が集まり25歳厄年連として、みんな同じ衣装を着て前沢の町を踊り歩くのは一生に一度であり、その機会が失われてしまったことは全員が残念に思っています。現在は新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、活動を全面自粛しています。楽しみにしていたイベントが次々と無くなり残念ではありますが、私たちは一刻も早くコロナが収束することを願っています。コロナが収束し、市民の皆さまの安心が得られた時、私たちは皆さまの前で演舞したいと思っています。

■出演予定（結夢輝）
江刺甚句まつり（9月21日、詳しくは23ページをご覧ください）



燦烈伝の皆さん



結夢輝の皆さん



会長 高橋 一久 さん

令和2年度
奥州前沢 42 歳厄年連



会員 70 人
演目 結



会長 菅原 佑輔 さん

令和2年度
奥州前沢 25 歳厄年連



会員 36 人
演目 継往開来

江刺では、40歳の総合案内、41歳の緑日市と2年間の活動の集大成が42歳の祭り本番になります。5月3日、4日に会員全員で踊ることを楽しみにしていました。実現できなかったのは非常に残念です。支えてくれた家族や同僚、ご指導いただいた先輩方、手伝ってくれた後輩たち、応援してくださった江刺の皆さま、各企業の皆さま、共に頑張ってきた仲間と同級生たち。これまで頑張ってきたのは常に温かく応援してくださった皆さまのおかげです。心から感謝いたします。

江刺甚句まつり46年の歴史の中で、毎年同じように各年祝連、各年代連が頑張ってきたように後輩たちの厄年のお祭りとして、来年以降も開催されることが一番の望みです。そのために形をどんなに変えたとしても、今年、第47回江刺甚句まつりを行う意義だけは大いにあると思っています。応援してくださるたくさんの方の皆さまのおかげで、コロナ禍の世の中であるにも関わらず、行政の指針にしっかりと沿った形で、第47回江刺甚句まつりを開催するに至りました。心からの感謝を、会員を代表して申し上げます。甚句まつり当日は万全の感染症対策をとった上で、感謝の気持ちと元気を伝えることができるように会員一同頑張りますので、ご理解とご協力とご声援をこれからもよろしくお願いします。

自分たちを育ててくれた感謝の気持ちを込めて、甚句まつりで踊る——。会員一丸となり作り上げてきた曲や踊りの披露の場が無くなってしまいうのではという不安で手探りの状態でした。そんな中でも、「やれるといいね」頑張つてね」と声を掛け後押ししてくれる人が多く、とてもありがたい気持ちでした。今回、多くの皆さまのおかげで披露の場ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。ご協力いただいた皆さまや応援してくださる皆さまへの恩返しができると思っています。ただ、このような状況の中でも、温かいご支援・ご鞭撻を受け、気が引き締まる思いで会員一同活動しています。本番が近づくにつれ、練習に

も徐々に熱が入り、会員が一丸となってきたのを感じます。これから25歳を迎える人たちは、例年どおりにはいかず、さらに難しいと思いますが、これまで続いてきた伝統を絶やさぬよう、力を合わせて頑張つてほしいと思います。この度、江刺甚句まつりを開催することが当たり前ではないということを感じました。地域の皆さまをはじめ、江刺甚句まつりに関わっていただきましたたくさんの方々のお力添えにより、祭りが開催できるということに感謝し、精いっぱい演舞させていただきますので、ぜひ足をお運びいただければと思います。

江刺甚句まつり開催
規模を縮小し9月21日に「第47回江刺甚句まつり」伝統文化相伝式典として開催されることとなりました。（詳しくは23ページをご覧ください）



結碧蓮の皆さん



緋勇陣の皆さん



会長 小澤 正直 さん

令和2年度
42 歳年祝連



会員 110 人
演目 江刺愛歌
一えさしあいうたー



会長 菊地 凱 さん

令和2年度
25 歳年祝連



会員 100 人
演目 響心蘭舞